

鈴平建設株式会社 環境行動計画

平成20年 2月29日

取組方針

鈴平建設株式会社は、『創意・工夫で品質の向上を図り 誠意を尽くして厚い信頼を得る』ことをモットーに、顧客が満足する土木構造物を施工しています。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減）
- ② 工事部門、事務部門における廃棄物の削減
- ③ 3R：Reduce（リデュース＝廃棄物を出さない）、Reuse（リユース＝再使用する）、Recycle（リサイクル＝再資源化する）の推進
- ④ 4S：整理・整頓・清掃・清潔の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成20年 2月29日

鈴平建設株式会社

代表取締役 池崎 義典

3. 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標—1	二酸化炭素の排出量（売上高当たり）を、平成19年（185kg-CO ₂ /百万円）を基準として平成22年までに170kg-CO ₂ /百万円に削減する
具体的な取組	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none">① 冷房温度（28度）と暖房温度（20度）を厳守する② エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターを清掃する③ 昼休みの消灯、パソコン・コピー機の電源OFFを徹底する④ 節電（適正電圧の設定）装置の導入による効果を検討する <p>（車両の使用に関する取組）</p> <ul style="list-style-type: none">⑤ アイドリングストップを徹底する⑥ 車両の点検を定期的に行う

目標—2	コピー用紙の使用量（売上高当たり）を、平成19年（0.29kg/百万円）を基準として平成22年までに0.24kg/百万円に削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none">① 作成した資料は、パソコン画面上での確認を徹底する。② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏紙利用を徹底する。③ 電子メディア・電子メールの利用によってペーパーレス化を推進する。

目標—3	環境に配慮したOA機器・事務用品の使用・普及と地域社会への貢献活動を推進する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① OA機器・事務用品・制服などはグリーン製品から選択する ② 従業員全員がグリーン製品に関する商品知識を身につける ③ 当社が取り扱うグリーン製品のリストを作成し、配布する ④ 名刺、封筒には再生紙と大豆油インクを使い、そのことを表示する

4. 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、社長を委員長とする環境活動委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。